



世田谷父母連

輝け 父母・子どもたち

父母連ニュース

子どもたちに豊かな学童生活を、
父母たちに楽しい父母会活動を、

世田谷区学童保育クラブ父母会連絡会



No.3

2025年7月14日発行

第50回 父母連総会・第1回ブロック会を開催しました

6月8日(日)午後、三茶しゅれなあどホールにて世田谷区学童クラブ父母会連絡会の第50回総会が行われました。来賓として世田谷区子ども・若者部児童課長 渡邊祐士様、世田谷区職員労働組合児童館分会長 岩崎裕司様よりご挨拶をいただきました。児童課長より、大規模化が進み、学校外に民営の学童クラブ誘致を進めていること、保育サービスではなく福祉として、また、保護者・父母会・父母連の力も借りながら学童クラブの運営をするなどのお話をいただきました。分会長からは、非常勤職員20名ほどが正規職員になり、常勤職員の欠員はないが、非常勤職員はまだ欠員があること、50年間活動を続けている父母連と情報交換しながら、子どもたちに関わる職員の労働環境を守っていきたいとのお話をいただきました。

参加者に配られたハンドブック兼総会討議資料を参考にしながら、学童クラブの基礎知識として副会長の千葉さんより世田谷区の学童クラブの現状について、父母連、父母会の活動の意義について用賀小の新井さんより説明がありました。その後、今年度の活動方針案、予算案について説明があり、賛成多数で可決されました。

後半は各ブロックでのブロック会が行われ、対面だったことで活発に情報交換ができたようです。1年生保護者のため訳もわからず出席したが父母会・父母連の活動が理解できた、活動のおかげで学童クラブの環境が改善されてきたことを知ったという声もいただきました。

忙しい毎日を過ごす中でなぜ父母会活動を、と思われる方がいらっしゃると思います。今の子どもたち、これからの方々のために、できるときにできることをやってみませんか。そして、どうせやるなら楽しくやろう！です。

司会にご協力いただいた船橋小の正房様、笹原小の大杉様、会計監査にご協力いただいた 砧小の丸井様、用賀小の磯部様、ありがとうございました。



総会後に行われたブロック会の報告です

総会後、約1時間にわたりブロック会を行いました。父母会入会率が減ってきていたとの話を受けて、連絡ツールとしてオーブンチャット、バンドアプリ等の利用、会員募集の工夫として、3月に行われる保護者会の時にお説明、PTAの時に声掛けなど、対面オンラインを駆使したり様々な意見が出ました。

コロナ以後久しぶりに飲食を用いたイベントをのやり方を教えて欲しいとの事でしたので、各関係の届け出の出し方、進め方等、有意義な話合いができました。

船橋小父母会
サイエンスショーを開催しました！

■実施時期 2024年11月16日(土)

■実施場所 船橋小内の多目的室

■実施団体 キッズアース

■参加人数(推定) 40名程度



気圧や空気抵抗の一環で、大きな風船で遊びます。



細長い風船を端から端まで飛ばすことに成功



プロワーの気流に、ポールを乗せてみる先生



お待ちかねの空気砲



キレイな輪っかができるました

■感想

先生からの問い合わせに対して、子供たちが活発にリアクションする様子が見受けられました。

また、参加型の実験や、大玉風船や空気砲などの見栄えのする実験構成だった

こともあり、子供はもちろん大人も楽しめたのではないかと思います。

実験グッズの
お土産付

毎年大好評の

「新入生保護者のための学童情報交換会」の協力者大募集！！

Zoomで1時間程度、来年学童に入ってくる年長保護者との交流です。

1年生の壁を乗り越えてきた体験談や学童クラブの様子など、お話してくれる方を募集しています。

今年度は、先輩保護者の方の協力がいただける学校(学童クラブ)のみ、交流会を開設する事にしました。

参加者からは、「先輩保護者の話が聞けて良かった」とニーズのある会となっています。

進行はスタッフが行いますので、体験談のみ話していただけるだけOK。

申し込みはフォームから⇒
〆切8月10日



①～④のコマの協力できるコマを教えてください

11/ 9(日) ①10時～11時 ②14時～15時
11/16(日) ③10時～11時 ④14時～15時

【新入生のための学童情報交換会とは？】

誰もが経験する小学校入学への不安。保護者が抱える不安を少しでも解消して、小学校および学童クラブでの生活へスムーズに適応できるようにという思いから、先輩保護者と後輩保護者が交流できる会を行っています。

区が行う説明会は、3月に入所が決定した学童登録児対象に各学童クラブが行います。しかし、申請をする前の情報提供の必要性(世田谷区独自の新BOP、BOPと学童の違いがわからない方も多くいます)および、早めに練習した方がいい事(送り迎えが必須の保育園とは違う小学校および学童クラブの生活では、子どもが自分で判断をしたり行動しなければいけない場面が増えます。前もって練習しておきたい通学路、留守番、かぎ、緊急時の保護者との連絡方法…など)の情報提供の必要性を考え、申請前の11月に行っています。

第60回 全国学童保育研究集会in福岡

全体会:10月25日(土)13:00～17:00(オンライン配信あり)

分科会:10月26日(日)福岡 11月9日(日)オンライン

昨年度の参加レポート(前編)をお届けします。

父母連会員への
参加費補助あり

2024 年度全国学童保育研究集会レポート 笠川渡(私立和光小指導員)

子どもも大人も育つ学童保育～思いっきりあそび、人生の土台を作る～
というテーマのお話を神戸大学の川地亜弥子さんから聞きました。

最近のいじめの調査で小学生の暴力割合が増えている。それはいじめの増加なのか?言葉にできず手が出ているのでは?それはなぜか。コロナできなかつた関りを今、一気に取り戻している。なので、いわば経験不足の状況。そのため手が出てしまったり、年上が1年生をやっつける勢いで思いっきり論破してしまったりがおきているのでは?ただ、エネルギーが高まるからこそ要求がぶつかる。遊んで、けんかしてそこで出てくるお互いの要求のぶつかりは発達の契機。だからこそ話し合う機会を大切にし、なおかつ話を共にできる大人がいて、子どもの(ときにはとてもわかりにくい)思いを聞き取り、子ども自身が言葉にすることを助けていく。それができるのが学童の魅力の一つだというお話を始めました。

ぶつかる中での子どもの一連の心の動きが見える日記の紹介もありました。

ぼくがまちがっていたのかな? 小3

この前、二十分休みに塙君と館岡君たちと野球をやりました。その時、ぼくがバッターで塙くんがピッチャーでした。僕がボールをうって、塙くんがトリファーストに投げました。

アウトかセーフか分からなかったので、ぼくが

「ぜったいセーフだよ。だってボールより俺のほうが速かったじゃん。」

と言うと、塙くんが足で地面をたたきつけながら、

「アウトだよ。アウトっていうたらアウトなの。」

と言いました。ぼくはそれを聞いて、(セーフって言ったらセーフ。もうぜったいゆるさないからな)と思いました。そう思っているうちにけんかになってしまいました。そしたら二十分休みが終わってしまいました。ぼくは三時間目と四時間目の間、ずっと考えていました。(あやまろうかな。でも、もうあやまらないってきめたんだ)と思っていました。

昼休みになって、また野球をしました。塙くんも一緒にやりました。そしたら、いきなり塙くんがにらんできたのでぼくは

「にに。」

と聞きました。塙くんは

「なにってなんだよ。」

と言いました。ぼくは、

「今、にらんだだろ。なんにらんだんだよ。」

と聞きかえしました。そして、またけんかになってしましました。そして、いっしょにあそんでいたあべくんがぼくと塙くんのけんかを

「二人ともやめろよ。けんかしたって何のかちもないだろ。」

と言って止めようとしたが、ぼくたちは何も聞こえずつづけているだけでした。ぼくは(あっちがあやまってるまでぜったいゆるさないからな)と心の中で思いました。ぼくは(塙も同じ事を思っているのかな)と思いながら昼休みが終わりました。五時間目と六時間目は(もう今日は塙があやまらないならおれもあやまらないぞ)と思い続けていました。ぼくは帰りの会のときは(がまんづよさならこっちだってまけないぞ)と思いました。さようならが終わって塙くんが校しゃを出るところでした。ぼくは(今日あやまってきたても、もうゆるさないからな)とずっと思っていました。その日はもう帰り、次の日になりました。ぼくは学校に行く時(今日はあやまってくれかなあ)とおもいながららいきました。だけどあやまできませんでした。ぼくは(あっちも、ぼくがあやまってると思ってるのかな)と思いました。その日の昼休みに、ぼくは、(ぼくがわるかったとしてもあやまらないからな)と思ったときでした。塙くんがぼくのほうにやってきて、

「奥村、きのうはごめん。」

と言ってきました。ぼくは何も言えず、昼休みが終わりました。帰りのときぼくは(本当はどうっちがわるかったんだろう)と思いました。ぼくは塙くんに

「ぼくのほうこそごめん。」

と言ったら、塙くんが

「おたがいさまだね。」

と言ってわらいながら帰りました。仲直りできてよかったです

次号に
続く

父母連ニュースNo.3

2025年7月14日発行

世田谷区学童保育クラブ父母会連絡会

URL <https://www.fuboren.tokyo/>

mail info@fuboren.tokyo



子どもたちに豊かな学童生活を、
父母たちに楽しい父母会活動を、

【父母連HP】 【父母連メール】



【父母連ニュース
バックナンバー】

こちら →



父母連会費について

●2025年度父母連会費は、
1年間200円×集金世帯数です

■郵便振替口座:01110-6-650871

■加入者名:世田谷区学童保育クラブ父母会連絡会

※「通信欄」に「父母会名(父母会がない場合は学校名と名前)」「明細」をご記入ください

《銀行振り込みの場合》

■銀行名:ゆうちょ銀行 ■金融機関コード:9900

■店番:019 ■店名(カナ)〇一九(ゼロイチキュウ店)

■預金種目:当座 ■口座番号:0650871